I·O DATA

Card Dock

USB2-SDMV

はじめにお読みください

B-MANU200872-02

このたびは、「USB2-SDMV」(以下、「本製品」と表記します。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

■ 必ずお読みください ■

- お買い上げ時のレシート（ 納品書 ）はご購入日を証明するものですので、大切に保管してください。
  詳しくは裏面の【保証規定】をご覧ください。
- 本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 万が一に備えて、大切なデータは、他のメディア（MO ディスクやハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。

箱の中には

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

- ☐ 専用USB延長ケーブル（1本、約1m）
- ☐ USB2-SDMVサポートソフトCD-ROM（1枚）
- ☑ 取扱説明書（1枚）（本書）
- ☐ 本製品（1台）

製品の裏面



■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC09876547X」のように印字してあります。

- シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
  http://www.iodata.jp/regist/
  弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
  http://www.iodata.jp/lib/

セット品「GV-SC300/SDM」をお買い上げのお客様へ

- GV-SC300と組み合わせてお使いいただく場合には、必ずUSB2-SDMVのドライバをインストールしていただきますようお願い申し上げます。
- 「GV-SC300/SDM」には以下のものが梱包されております。不足品がないかご確認いただきますようお願い申し上げます。
  - ☐USB2-SDMV 本体 …… 1個
  - ☐GV-SC300 本体 …… 1個
  - ☐USB2-SDMV サポートソフト CD-ROM …… 1枚
  - ☐GV-SC300 サポートソフト CD-ROM …… 1枚
  - ☐USB2-SDMV（はじめにお読みください） …… 1枚
  - ☐GV-SC300（かならずお読みください） …… 1枚
  - ☐GV-SC300（セットアップガイド） …… 1枚
  - ☐ロッドアンテナ …… 1本
  - ☐F 型コネクター …… 1本
  - ☐外部アンテナ …… 1本
  - ☐専用 USB 延長ケーブル …… 1本
- お手数ですが、GV-SC300、USB2-SDMVの両方でユーザー登録をおこなっていただきますようお願い申し上げます。
  http://www.iodata.jp/regist/

対応機種とOS

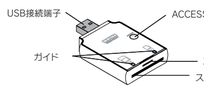
注意 本製品はサスペンド、スタンバイ、スリープ、休止状態などの省電力モードには対応しておりません。

■本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。
お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

対応機種	USB2.0またはUSB1.1ポートを標準搭載したDOS/Vマシン ※ USB1.1対応USBポートで使用した場合には、USB1.1となります。
対応OS（Windows）（日本語版） ※標準インストールモデル	Windows Vista™(32ビット版)、Windows XP、Windows 2000 Professional

各部の名称



USB接続端子	パソコンのUSBポートへ接続します。
ACCESSランプ（青色）	点灯・点滅時：メディアに読み書き中です。
スロット1～2	メディアを差し込みます。 スロット1：microSDカード(Trans Flash)/microSDHCカード スロット2：SDHCメモリーカード/SDメモリーカード/miniSDHCメモリーカード※/miniSDカード※/マルチメディアカード
ガイド	現在挿入可能なメディア側が青くなります。

※別途アダプターが必要です。

1 インストールする

著作権保護機能を利用するアプリケーション(弊社製「SEG CLIP」、松下電器製「SD-Jukebox」等)と組み合わせてご使用いただく場合は、デバイスドライバをパソコンにインストールする必要があります。
リーダーライター単体でのご使用時にはインストールの必要はありません。

ここでは、そのインストール手順について説明します。インストール作業は、はじめて本製品を接続するときだけ行います。
次回からは、必要ありません。

まだ製品は接続しないでください。

Windows Vista™ の場合

1. パソコンの電源を入れWindowsを起動します。
   ※コンピュータの管理者グループに属するユーザーでログオンしてください。
2. USB2-SDMVサポートソフトCDをCD-ROMドライブに入れます。
3. 右の画面が表示された場合は「AUTORUN.EXEの実行」をクリックします。



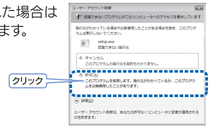
4. 以下の画面が表示されます。[デバイスドライバ]をクリックします。
   （表示されない場合には、CD-ROM内のautorun.exeをダブルクリックしてください。）



5. [はい]ボタンをクリックします。



6. 右の画面が表示された場合は「許可」をクリックします。



7. [OK]ボタンをクリックします。



以上でインストールは終了です。

Windows XP/2000 の場合

1. パソコンの電源を入れWindowsを起動します。
   ※コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。
2. USB2-SDMVサポートソフトCDをCD-ROMドライブに入れます。
3. 以下の画面が表示されます。[デバイスドライバ]をクリックします。
   （表示されない場合には、CD-ROM内のautorun.exeをダブルクリックしてください。）



4. [はい]ボタンをクリックします。



5. [OK]ボタンをクリックします。



以上でインストールは終了です。

2 パソコンとの接続

以下はWindows XPの場合です。
Windows Vista™/2000の場合も同様の手順でお進みください。

1. パソコンの電源を入れ、Windows XPを起動します。
   コンピュータの管理者の権限のあるアカウントでログオンしてください。
2. パソコンに接続する
   本製品をUSB接続端子に接続します。
   スロットにはまだメディアを入れないでください。
   ※パソコンに直接接続できない場合は付属のUSB延長ケーブルをご使用ください。

注意
- USBコネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
- パソコンのUSBポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
- ご利用の環境によっては、USBハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続してください。

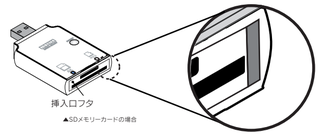
3. ハードウェアが認識され、自動的にインストールされます。
   以上でインストールは終了です。
   次は本製品が正常に認識されていることを確認します。
4. [スタート]-[マイコンピュータ]をクリックします。
   ※Windows Vista™をお使いの場合は、
   [スタート]-[コンピュータ]をクリックします。
   ※Windows 2000をお使いの場合は、
   [マイコンピュータ]をダブルクリックします。
5. [リムーバブルディスク]が1つ追加されていることを確認します。
   割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。



3 メディアを入れる

Windowsの場合

1. 挿入するメモリーカードに合わせて挿入口フタを移動させます。



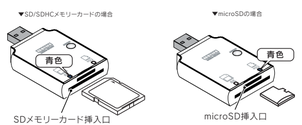
■挿入するメディアの向きとガイド表示

メディア	挿入するメディアの向き	ガイド表示
microSDカード(Trans Flash) microSDHCカード		 挿入口フタの位置は右側
SDHCメモリーカード SDメモリーカード miniSDHCメモリーカード※ miniSDカード※ マルチメディアカード	 MMC	 挿入口フタの位置は左側

- メディアの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。
- メディアを抜く時は、いったんメディアを押し込んでロックを解除してから行ってください。
- 両方のスロットに同時にメディアを挿入することはできません。

※別途アダプターが必要です。

2. 下図のように、スロットに水平にまっすぐに入れます。



3. 手で最後まで押し込みます。



注意
- 本製品を接続中に「ACCESSランプ」が点灯・点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。
- 本製品はプッシュ式コネクタを搭載しています。カチッとロックがかかるまでメディアを押し込んでください。

4 メディアの読み書き

メディアはリムーバブルディスクとして、ハードディスクと同様に読み書きできます。

注意
- 本製品でメディアのフォーマットは行わないでください。
- フォーマットはお使いの機器(デジカメなど)で行ってください。

対応メディア

SDHCメモリーカード		弊社製SDH□/SDHC □、Panasonic 製、SanDisk 製
SDメモリーカード	SDメモリーカード（ハイスピード）	弊社製 SD-S□/SD-F□/SD□/SD10□/SD20□/SDP□/SD20H-A□、Panasonic 製、東芝製、SanDisk 製
	SDメモリーカード（スタンダード）	
miniSDHCメモリーカード※		Transcend 製
miniSD カード※		弊社製 SDM□/□、Panasonic 製、東芝製、SanDisk 製
microSD カード（Trans Flash）		弊社製 SDMC□/□、SanDisk 製
マルチメディアカード		弊社製 MMC2□/ /PCMMC2□/)

※別途アダプターが必要です。

最新の対応メディア・対応容量については弊社ホームページまたは弊社総合カタログをご覧ください。
http://www.iodata.jp/rw

5 メディアを取り出す

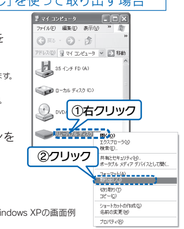
「ACCESSランプ」が消灯状態であることを確認します。
メディアの取り出しは、お使いのOSにより画面が異なります。
以降の手順に従い、メディアを取り出します。

Windowsの場合

[マイコンピュータ]の「取り出し」を使って取り出す場合

※メディアが自動排出されるわけではありません。

1. [スタート]-[マイコンピュータ]をクリックします。
   ※Windows Vista™をお使いの場合は、
   [スタート]➡[コンピュータ]をクリックします。
   ※Windows 2000をお使いの場合は、
   [マイコンピュータ]をダブルクリックします。
2. 該当する[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。



Windows XPの画面例

注意
- 本製品を接続中に「ACCESSランプ」が点灯・点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。
- 上記の手順を行わずに、メディアを取り出そうとすると予期しない障害が発生する可能性があります。必ず上記の手順を行ってください。

注意
- 本製品ではメディアのフォーマットは行わないでください。
  フォーマットはお使いの機器(デジカメなど)で行ってください。

取り出す

1. 「ACCESSランプ」が点灯・点滅していないことを確認し、メディアをいったん押し込みます。※この操作でロックを解除します
2. メディアをつまんで取り出します。

裏へ続く➡

6 本製品の取り外し方

メディアを抜いてから下記の要領で本製品を取り外してください。

- パソコンの電源が入っていない状態：
  そのまま本製品を抜いてください。
- パソコンの電源が入っている状態：
  取り外す方法はOSにより異なります。お使いのOSの「終了手順」を行って、本製品を抜いてください。

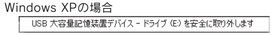
注意
- 以下の手順を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず以下の手順を行って本製品を取り外してください。
- 以下の手順で取り外せない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

1. 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。
   - Windows Vista™の場合
   - Windows XPの場合
   - Windows 2000の場合
2. 表示されたメッセージをクリックします。

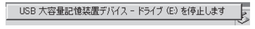
Windows Vista™の場合



Windows XPの場合



Windows 2000の場合



3. 確認メッセージをクリックします。

Windows Vista™の場合



Windows XPの場合



Windows 2000の場合



4. 本製品を取り外します。

7 アンインストール

本製品のアンインストールについての案内をします。

本製品はアンインストールをおこなう必要はございません。

※なお、再インストールは、インストールが必要な場面でのみ、「1.インストールする」をご覧いただきおこなってください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷など人身事故の原因となります。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷または周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

■絵記号の意味

△	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	<例>「発火注意」を表す絵表示
⃠	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	<例>「分解禁止」を表す絵表示
●	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。

本製品を濡らさないでください。
お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

幼児の手の届く範囲に放置しない。
万が一、メディアを飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度・湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- 強い電力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさがないにしてください。）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保湿性・保潤性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は慎しません。）

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- そばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、サポートセンターのみで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

●http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

●http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：本社 **076-260-3661**　東京 **03-3254-1085**
※受付時間 9:00 ～ 17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社 **076-260-3360**　東京 **03-3254-9055**
インターネット：　**http://www.iodata.jp/support/**

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
   （画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

セット品「GV-SC300/SDM」をお買い上げのお客様へ

●お手数ですが、GV-SC300とムーブに関するお問い合わせは、以下にて受け付けております。

住所：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：本社 **076-260-3646**　東京 **03-3254-1036**
※受付時間 9:00 ～ 17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社 **076-260-3360**　東京 **03-3254-9055**
インターネット：　**http://www.iodata.jp/support/**

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
① 本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
② 弊社サポートセンターへお問い合わせください。
明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料修理いたします。ただし、保証規定に記載されている「保証適応外」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、保証規定をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、S/N（シリアル番号）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■本製品
■お買い上げ時のレシート（納品書）、領収書（ご購入年月日がわかるもの）
■以下の内容を書いたもの
●返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］
●日中にご連絡できるお電話番号
●ご使用環境（機器構成、OSなど）　●故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は以下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

保証規定

①保証内容
取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ時より12カ月、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

②保証対象
保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

③修理依頼
修理を弊社へご依頼される場合は、製品とお買い上げ時のレシートを弊社へお持ち込み頂けますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせて頂きます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

④保証適応外
次の場合は有料修理となります。
1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
2) 修理ご依頼の際、お買い上げ時のレシートのご提示がいただけない場合。
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なために生じた故障もしくは損傷。
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
6) 取扱説明書の記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
7) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
8) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。

⑤弊社免責
本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

⑥保証有効範囲
本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※本保証書は、本書に明示した期間、条例のもとにおいて無料修理をお約束するものです。本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

使用上の注意事項

- ランプの点滅中は絶対にメディアを抜かないでください。
  メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。
- 本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープ、休止状態の機能には対応しておりません。
- 本製品をUSBハブに接続する場合、USBハブの電源は必ずACアダプターを接続し、コンセントから電源を供給してください。
- ご利用の環境によってはUSBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。
  その場合はパソコン本体のUSBポートに接続する必要があります。
- 本製品を取り外す場合は、メディアの取り出し作業を行ってから、本製品のUSBケーブルをパソコンから取り外してください。
- 本製品を同時に複数台ご使用いただくことはできません。
- 本製品と他のリーダー/ライター製品と差し替える場合は、抜いた後10秒程待ってから差し替えてください。
- 製品本体にスジのように見える箇所がある場合がございますが、これは、樹脂形成上の「ウエルドライン」と呼ばれるものであり、ひびや傷ではありませんので、問題なくご使用いただけます。
- 本製品を振ると挿入口フタが動きカタカタと音がなる場合がございますが、機能上の問題はありません。
- メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを行うことをおすすめします。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
   したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
6) 本サポートソフトウェアの使用に あたっては、バックアップ等有の目的に限り、各１部だけ複写できるものとします。
7) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に１台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
8) お客様は、本サポートソフトウェアまたは、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
9) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本サポートソフトウェアのご使用を終了させることができるものとします。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関わる設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
   国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
● Windows Vista™は、Windows Vista™ Operating systemの略称として表記しています。
● SDロゴ、miniSD™、microSD™は商標です。
● MultiMediaCard™は、ドイツのInfineon Technologies AG社の登録商標であり、MMCへ ライセンスされています。
● その他、一般に本文で記載されている各種名称、会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
本文中ではTM、®マークは一部明記されていません。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2008.1.31 発行

Copyright (C) 2007-2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

地球環境を守るため再生紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK
大豆インキを使用しています